MITSUBISHI

0605873HE0704

三菱パイプ用ファン（強制給気ユニット・居室用）

〈壁取付け専用〉

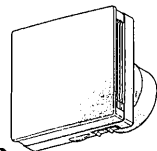
形　名

V-08PQF$_2$（-BE）,PQFF$_2$（-BE）
V-08PQF$_2$-D,PQFF$_2$-D

取扱説明書

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止
接触禁止	指示に従い必ず行う	

⚠警告

	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇（電気器具その他）のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因
	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因 修理は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください
	●交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると感電の原因 ●お手入れの際（本体の水滴を拭き取るとき等）は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因

⚠注意

	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因
	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因
	●長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因 ●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因 ●部品の取付けは確実に行う 落下によるけがの原因

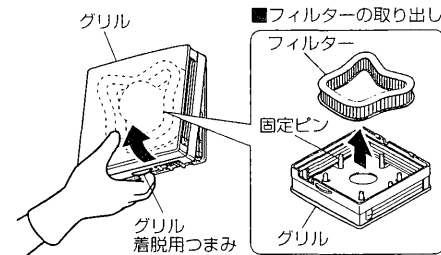
お手入れのしかた

フィルターやグリルにホコリが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になりますので約２か月に１度を目安に清掃してください。

⚠警告
●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因

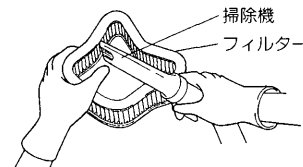
⚠注意
●お手入れの際は手袋を着用する
けがの原因

清掃部品のはずしかた

1. グリル着脱用つまみを手前に引きながらグリルを斜め上に持ち上げて本体上側のグリル引掛部からはずす。（フィルター内に溜ったほこり、虫、水滴が落下することがあります）
2. 右図のようにグリルからフィルターを取り出す。（フィルターが破損することがありますので、両手でゆっくりはずしてください）

清掃のしかた

1. グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふき取る。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でふき取る。

お願い
- グリル表面の植毛を強くこすってはがさないでください。（V-08PQF$_2$-D，PQFF$_2$-D）
- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。変形・変質の原因になります。
- お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなど研磨剤入りの洗剤
- シャッターを強く押さないでください。外れ、破損の原因になります。

2. フィルターの清掃は、掃除機でほこりを吸取る。

お願い
- 水洗いは禁止です。
- フィルターは１年を目安に交換してください。
  （交換用フィルター P-08PQF）

※フィルターは最寄りの三菱電機ストアでお買求めください。

3. ドレン受けに溜まっている水は乾いた布などで拭き取る。
（霧発生時に運転するとドレン受けに水が溜まる場合があります。）

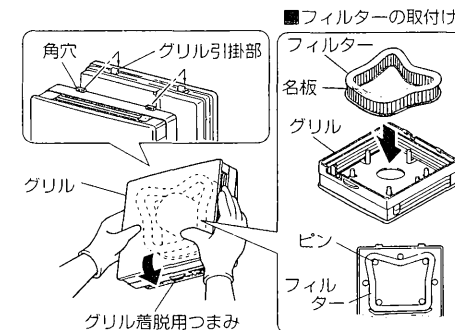
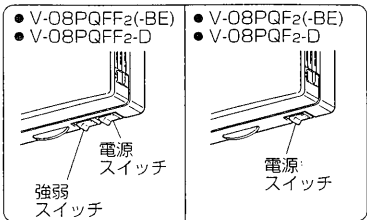
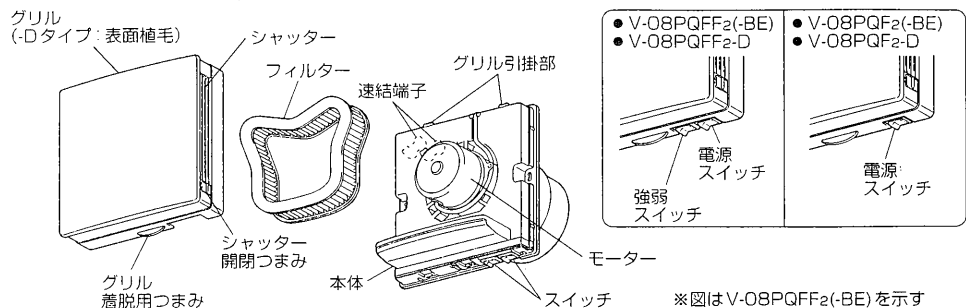
お手入れ後の取付け

1. 右図のようにフィルターを取付ける。

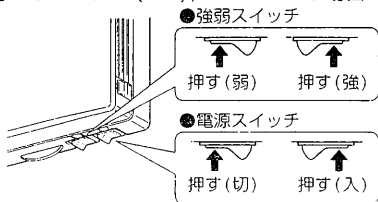
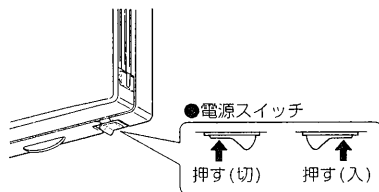
お願い
- フィルターの名板に使用開始年月日を記入し名板が下側になるよう取付けてください。
- フィルターはピンの位置に注意して変形のないよう取付けてください。すき間から虫などが侵入することがあります。

2. グリルは本体上側のグリル引掛部にグリルの角穴をはめ込み、下側を押さえて固定する。

各部のなまえ

※図はV-08PQFF2(-BE)を示す

使用方法

この製品は、24時間換気（給気用）専用ですので特別な場合（運転異常・給気過多・点検・お手入れ）を除き常時本体のスイッチ「入」でご使用ください。また、強弱スイッチ付機種の場合は、適正な換気量を確保するため、現在の風量設定（強運転もしくは弱運転）のままでお使いください。

■V-08PQFF2(-BE)，PQFF2-Dの場合　　■V-08PQF2(-BE)，PQF2-Dの場合

●電源スイッチ
押す(切)　押す(入)

吹出し方向の変更方法

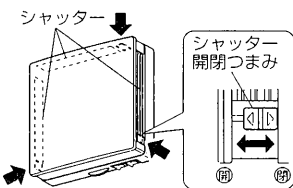
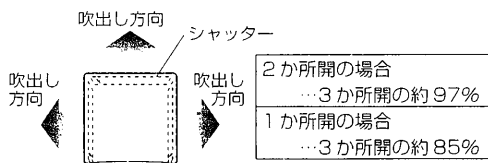
■グリル吹出口のシャッターの開閉を行うことで吹出し方向の変更ができます。

風量調節のしかた

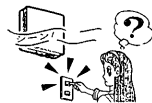
■シャッターを1か所または2か所閉じて給気量を制限しながら運転ができます。

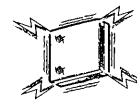
お願い

- 台風など外風の侵入がはげしいとき（給気過多の場合）は、本体スイッチを「切」にしてシャッターを3か所とも閉じてください。その後使用するとき、必ず「開」状態にしてください。
- 霧雨や濃霧が長時間続くときは、一時的に運転を停止してください。
（グリル下部から結露水が滴下することがあります、また結露水と羽根の接触音が発生することがあります）
- 下記環境下で使用しますと、本体から結露水が滴下することがあります。本体に水滴が付着したら、乾いた布で拭きとってください。
V-08PQF2（-BE）・V-08PQFF2（-BE）の場合
（屋外温度：運転時－5℃、停止時：0℃以下で室内温度15～25℃・室内湿度45%以上）
V-08PQF2-D・V-08PQFF2-Dの場合
（屋外温度：－10℃で室内温度15～25℃・室内湿度45%以上）
- グリル吹出口をふさぐように障害物を置かないでください。
- 虫侵入のおそれがありますので、お手入れ後はフィルターを確実に取付けてください。
（お手入れのしかた参照）

⚠警告
- **本体の水滴を拭き取るときは必ず分電盤のブレーカーを切る**
感電の原因

修理を依頼される前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても給気しない。

ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？
または停電ではありませんか？
シャッターが閉じていませんか？

運転中に異常音や振動がある。

本体が確実に取付けられていますか？

グリルがはずれかけている。（傾いている）

グリルが確実に本体に取付けられていますか？

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。

アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別紙）にご相談ください。
長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用**性能部品**を製造打切り後6年保有しています。
補修用**性能部品**とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

電圧100V

形名	電源(V)	周波数(Hz)	ノッチ	消費電力(W)	風量(m^3/h)	有効換気量(m^3/h)	騒音(dB)	質量(kg)
V-08PQF2(-BE) V-08PQF2-D	100	50	－	1.8	22	21	19.5	1.1
		60	－	1.9	22	21	19.5	
V-08PQFF2(-BE) V-08PQFF2-D	100	50	強	2.7	30	29	26	1.1
			弱	1.8	22	21	19.5	
		60	強	2.7	34	33	29	
			弱	1.9	22	21	19.5	

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※有効換気量は屋外フード（P-13VS3）と組合わせた時の風量です。（パイプ長さ7m相当）

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損等がある。

使用中止
故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ
サービスを依頼されるとき便利です。

項目	記入欄
形名	
お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名（住所）（電話番号）	（　　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
（材質名は主材料にISO規定の略号を使用）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111